

2024 年度事業報告

2024 年度は、75 社の会員企業のみなさまのご協力とご支援を得て、『研究開発実践論』『企業フォーラム』を実施することができました。

『研究開発実践論』は、本懇談会会員企業よりお越しいただいた講師によって、合計 12 回の充実した対面での講義を行っていただきました。企業における研究開発について学生が理解を深める大変有意義な講義となりました。

『企業フォーラム』は、2024 年 12 月 15 日（日）に仙台国際センター展示棟にて開催致しました。学生約 140 名、企業からは約 70 社が参加し、大盛況のうちに終了致しました。学生にとって自分の進路を考えるよい契機となりました。

以下では各活動の詳細についてご報告いたします。

【研究開発実践論】

大学院講義『研究開発実践論』は、企業の研究開発現場の第一線の講師をお迎えして、研究開発の進め方などについて講義していただく授業です。電気・情報系の博士課程前期の学生（主に修士 1 年生）を対象とした正規の授業科目となっております。

2024 年度は、電気・情報系の修士 1 年生を中心に約 80 名と、東北大学人工知能エレクトロニクス卓越大学院プログラムに参加する学生約 30 名が履修し、以下の通り実施致しました。

ご講演いただいた講師及び企業のみなさまに厚くお礼申し上げます。

●講義日程及び講師、講演タイトル

第 1 回 2024 年 10 月 7 日

東北大学 大学院医工学研究科

教授 松浦 祐司

オリエンテーション及び『アカデミックジョブに就く』

第 2 回 2024 年 10 月 21 日

株式会社 NTT ドコモ

石川 太朗 氏

『モビリティデータを活用した AI×MaaS』

第 3 回 2024 年 10 月 28 日

日本製鉄株式会社

松澤 周平 氏

佐藤 脩太郎 氏

『鉄鋼プロセスにおける計測・制御技術の研究開発事例』

第4回 2024年11月11日

株式会社宮城テレビ放送

目黒 洋一 氏

『映像を送る様々な方法と、テレビ局の設備を導入する楽しさをお伝えします!』

第5回 2023年11月18日

東日本旅客鉄道株式会社

久保木 亮介 氏

『変革のスピードアップ』

第6回 2024年11月25日

株式会社日立製作所

藤田 晋士 氏

『脱炭素社会実現に向けた水素バリューチェーン構築について
～企業研究の立場から水素社会実現を考える～』

第7回 2024年12月2日

キヤノンメディカルシステムズ株式会社

藤沢 恭子 氏

『キヤノンメディカルシステムズにおける医療機器・医療情報 ソリューションの研究開発』

第8回 2024年12月9日

株式会社東芝

山崎 宏明 氏

『魔改造に学ぶプロジェクトマネジメントとチームビルディング』

第9回 2024年12月16日

日本放送協会

池田 善敬 氏

『放送メディアの未来ビジョンと研究開発』

第 10 回 2025 年 1 月 6 日

日本電気株式会社

高橋 徹 氏

『画像認識技術の研究開発とその事業化の取り組み』

第 11 回 2025 年 1 月 20 日

東北電力株式会社

宋戸 浩司 氏

『A I を用いた電力指標予測に関する研究他について』

第 12 回 2025 年 2 月 3 日

トヨタ自動車東日本株式会社

山根 五月 氏

『人にやさしい社会の実現を目指して進める自律走行ロボット開発について』

【企業フォーラム】

企業フォーラムは、未来戦略懇談会会員企業のみなさまにお集まりいただき説明や懇談を通して、学生が将来の進路について主体的に考察できるようになる事を支援するキャリア教育イベントです。今年度は、仙台中小企業活性化センター多目的ホールでの開催となりました。電気・情報系の学生に直接情報提供と懇談を行っていただくことができます。学生にとっては、幅広い業種の様々な企業の研究者・技術者からお話を伺う貴重な機会です（採用セミナーや採用のための企業説明会ではありません）。

『研究開発実践論』では講師をお願いできる企業の数に限られていますが、企業フォーラムでは多くの企業の方に情報提供いただくことが可能となります。参加した企業のみなさまにとっては、自社の研究開発の取り組み、コア技術や将来ビジョン、技術を通じた産業や社会への貢献などについて伝えることにより、学生の進路選択に貢献することができます。

大学側の参加者は、主には博士課程前期（修士）学生、博士課程後期（博士）学生、学部学生及びポスドク、本学電気・情報系および応物系の教職員などです。上記の趣旨を踏まえ、学部3年及び修士1年以外の学生の参加も推奨しております。

2024 年度企業フォーラムの参加者は、学生約 140 名、企業からは約 70 社の参加となり、大盛況のうちに終了いたしました。学生にとっては、企業の研究開発の在り方や将来戦略等について理解を深めることができ、自分の将来の進路選択について考える、大変有意義

な機会となったことと思います。ご参加・ご協力いただいた会員企業のみなさまに厚く御礼申し上げます。

●2024 年度実施概要

○日 時：2024 年 12 月 15 日（日）12:30-18:00

○会 場：仙台市中小企業活性化センター 多目的ホール

○対象者：電気・情報系の学生（博士課程前期、博士課程後期、学部、等）及びポスドク、教職員 等

○スケジュール

12:30 開会

12:30-15:00 企業紹介タイム

15:00-18:00 懇談タイム

18:00 閉会

※参加費無料

【参加企業一覧（五十音順、敬称略）】

I H I、アイ・システム、旭化成、アドバンテスト、アンリツ、AGC、エクシオグループ、NEC（日本電気）、NTT データ、NTT ドコモ、キーサイト・テクノロジー、キオクシア、キヤノン、キヤノンメディカルシステムズ、クオリティソフト、クボタ、KDDI、KOKUSAI ELECTRIC、国土交通省東北運輸局、情報通信研究機構（NICT）、JFE スチール、清水建設、スズキ、住友電気工業、セイコーエプソン、仙台市、ソニーグループ、大同特殊鋼、ダイヘン、中央電子、T I S、TMEIC（旧：東芝三菱電機産業システム）、デンソー、東海旅客鉄道、東京エレクトロン宮城、東芝、東北電力、東レエンジニアリング、特許庁、TOPPAN、トヨタ自動車東日本、日産自動車、ニッセイ情報テクノロジー、日本海事協会、日本製鉄、日本電営、日本電信電話（NTT R&D）、日本放送協会、パーソルクロステクノロジー、パシフィックコンサルタンツ、パナソニックグループ、日置電機、東日本旅客鉄道、日立製作所、日立ソリューションズ東日本、日野自動車、ファナック、フジキン、富士通、富士電機、富士フイルム、本田技研工業、三菱電機、三菱電機エンジニアリング、三菱電機ソフトウェア、ミネベアミツミ、村田製作所、モリタホールディングス、ヤマハ発動機、リコー

○企業フォーラムチラシ



東北大学
電気・情報系／応物専攻

企業フォーラム

企業における研究開発の状況や企業における研究者・技術者のありよう等について知っていただくイベントです

日時 **2024年12月15日(日) 12:30-18:00**

会場 **仙台市中小企業活性化センター 多目的ホール (AER 5F)**

対象者 **電気・情報系／応物専攻の学生**
(博士課程前期、博士課程後期、学部、等)
及びポスドク、教職員 等

参加予定企業数 **約70社**

参加登録フォーム

学生は事前にフォームへ回答し参加登録してください。
予約の締め切りは11月末日です



主催 東北大学 電気・情報系 未来戦略懇談会
<http://www.mirai.ecei.tohoku.ac.jp/>

事務局 東北大学 電気・情報系 教育広報企画室
E-mail: denki-mirai@grp.tohoku.ac.jp

当日午前中 プレイベント開催

10:00-11:00 マイナビ講師による就職セミナー
11:00-12:00 電気・情報系／応物専攻 (所属系問わず) 場所: T&Pラーゼンティ 仙台ホール30B(AER 30F)

スケジュール

12:30	開会
12:30-15:00	企業紹介タイム (時間制限15分) 各ブースにて個別に企業説明
15:00-18:00	懇談タイム (時間制限なし) 各企業担当者じっくり懇談
18:00	閉会

○企業フォーラム当日の様子



以上